氏名	岩 河 基 行
学位(専攻分野)	博 士(医 学)
学位授与番号	博 乙 第 2469 号
学位授与の日付	平成 4 年 6 月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	**製鉄所従業員における腰椎のX線学的研究** **—腰痛の発生とX線所見との関連について—**
論文審査委員	教授 平木 祥夫　教授 青山 英康　教授 寺本 滋

学位論文内容の要旨

製鉄所従業員2863名の腰痛問診調査と腰椎X線検診を行った。その中で無作為に選び出した男性のみ214名（うち120名腰痛あり）について，更にX線機能撮影を加え，詳細なX線学的検討を行い，腰痛発現との因果関係を調べた。

年齢，職種等において特に有意差は認められなかった。腰痛の強いグループほど前弯角，腰仙角，および最大前後屈時の全ての椎間部位の角度が大きい傾向にあった。特に下位腰椎椎間においては不安定性の強いことが認められた。腰痛の強いグループほど，椎間関節症変化や椎間板腔狭小化が多く出現する傾向もみられた。また，腰痛なしのグループと強い腰痛のあるグループとにおける，椎間板腔狭小化の出現頻度に有意の差を認めた。一方，椎間関節症変化および椎間板腔狭小化があると，強い腰痛の出現頻度が高いことが認められた。さらに強い腰痛のあるグループほど，腰椎の不安定性が認められ，椎間関節症変化等の後方要素より，椎間板腔狭小化等の前方要素の影響を受けていると考えられた。

論文審査の結果の要旨

本研究は製鉄所従業員のうち無作為に選び出した男性のみ214名について，腰椎のX線学的検討を行ったものであるが，強い腰痛の既往のあるグループほど，腰椎の不安定性が認められ，椎間板腔狭小化の出現頻度が高いことなどが判明した。職業性腰痛の原因に関して重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって，本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。